退院支援計画書

(}	患者氏名)								
(担当医)				行機能強化病棟への転 棒		年	月	日	
(担当退院支援相談員)			退院支持	爰委員会開催日:	平成	年	月	日	
			患者等。	への説明日:	平成	年	月	日	
			計画の変	変更日:	平成	年	月	日	
1	病名								
2	患者以外の相談者	家族・その他関係者()					
3	退院についての 患者の意向、希望 (本人の言葉で記述)								
4	退院後の生活の目標								
5	退院支援で留意すべき 主な問題点、課題等 退院支援委員会の審 議等を踏まえ、退院重 援において、特に重要が あると考えられるもの (最大3つ)を選択した 上で、関連すること。 詳細を記載すること。	【本 □ 日本 □	□金銭管理 □領域】 □日中の過ごし方) □家族の負担軽減	□病気の理解(病識) □睡眠 □就学	□身体疾患の □外出 □就労	管理			
6	その他退院支援で留意すべき 問題点、課題等 5以外の問題点、課題 等について優先順位を つけて記載すること。								
7	退院予定時期								

8	退院支援内容(スケジュールには時期と担当者を併記すること)							
	温陀音物の施却に関すること		【目標】 【実施内容とスケジュール】					
【実施内容】 □心理教育 □家族心理教育 □就労・就学支援 □個別認知行動療法 □集団認知行動療法 □デイケア等体験利用 □その他(【今後のスケジュール】								
	プログラムや - 訓練の実施に 関すること	院外 プログラム	【目標】 【実施内容】 □宿泊 □住居見学 □その他(【今後のスケジュー	□買い物 □通所施設見学 ·ル】	□公共·金融機関利用 □余暇活動	□交通機関利用)	
	退院後の医療の確保に 関すること		【必要な医療サービス】 □外来通院先の確保 □身体疾患治療のための通院先の確保 □訪問診療 □訪問看護 □デイ・ケア等 □その他(「必要な支援と今後のスケジュール】					

	【評価】	【適切な居住先の種類と必要な支援】			
	自宅 口あり 口なし				
	同居家族 口あり 口なし	;			
	その他、居住先に関する課題:				
居住先に関すること(※)					
	【外部の支援者(相談支援事業者等)の意見】				
	【評価】	【収入と金銭管理に関する必要な支援】			
	障害年金 口受給中				
	生活保護 口受給中	【今後の支援のスケジュール】			
	その他、退院後の収入と金銭管理に関する課題:				
収入と金銭管理に関すること (※)					
		<u> </u>			
	【外部の支援者(相談支援事業者等)の意見】				
1	【栄養摂取等に関する課題と必要な支援】	【今後の支援のスケジュール】			
栄養摂取・調理・火の管理に					
関すること(※)	【外部の支援者(相談支援事業者等)の意見】				
	【評価】				
	指定特定相談支援事業所 口未定(年	月頃までに決定予定) 口不要			
	□決定(事業所名:	担当者:			
	障害者手帳 □取得済[級] 口申請予定(年 頃まで) 口不要			
	障害支援区分 口認定済[区分] 口申請予定(年 頃まで) 口不要			
		│ □申請予定(年 頃まで) □不要 			
障害福祉サービス等の利用	【その他、障害福祉サービス等に関する課題】	【今後の支援のスケジュール】			
に関すること(※)					
1		j			
	【外部の支援者(相談支援事業者等)の意見】				

	成年後見制度に関すること (※)	【成年後見制度利用に関する課題と必要な支援】	【今後の支援のスケジュール】
		L	J
	退院後、主に相談援助に応じる者に関すること(※)	【現時点で考えられる主たる援助者】	【今後の支援のスケジュール】
		【外部の支援者(相談支援事業者等)の意見】	÷
	日中の活動に関すること(※) (趣味や生きがいを考慮する こと)	【日中の活動に関する課題と必要な支援】	【今後の支援のスケジュール】
		【外部の支援者(相談支援事業者等)の意見】	·
9	その他退院支援に関する 特記事項		

(※)指定一般相談支援事業者等、外部の支援を活用する場合には、「今後の支援のスケジュール」に外部の支援を活用するスケジュールを記載すること。